第２次小郡市国土利用計画(案)へのご意見を募集します！

市では、現在概ね10年間の土地利用の方向性を示す、市国土利用計画の見直しを行っています。そこで、同計画に市民の皆様のご意見を反映させるため第２次小郡市国土利用計画(案)を公表し、ご意見を募集します。皆様のご意見をお待ちしております。

■**募集期間**：10月１日(月)～22日(月)(必着)
■**提出方法**：住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見をご記入の上、①直接提出、②郵便、③電子メール、④ファクスのいずれかの方法で、提出して下さい。
★第２次小郡市国土利用計画(案)は企画課でご覧いただけます。(平日午前８時30分～午後５時)
また、市ホームページでもご覧いただけます。
(http://www.city.ogori.fukuoka.jp/)
○**提出・問い合わせ先**　企画課企画政策係
〒838-0198　小郡市小郡255－１
☎72－2111内線224　ファクス73－4466
Eメール　(kikaku@city.ogori.lg.jp)

九州統一マイバックキャンペーンにご協力ください！

～九州7県では、ごみ減量のため、マイバックキャンペーンを実施しています～

10月は買い物袋持参運動の強化月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。

近年、私たちの生活は豊かで便利になる一方で、大量のごみが排出されています。そこで私たち1人ひとりが、これまでのライフスタイルを見直し、ごみを減らしていくことが必要です。
先ずは身近なところから、買い物袋を持参してレジ袋を断ることから始めてみましょう。

消費者の皆さんは
○お買い物の際には、買い物袋を持参し、ごみの減量化に努めましょう
○不要な包装は断りましょう
○包装はできるだけ少ないものを選びましょう
○詰め替え商品を選びましょう

事業者の皆さんは
○お客さまへ買い物袋持参運動を呼びかけ、不要なレジ袋や紙袋の提供を控えましょう
○商品の簡易包装、詰め替え商品の販売に努めましょう

問い合わせ先　ごみと資源を考える福岡県民会議事務局(県循環型社会推進課内)
☎092－643－3371

随想 61

「出会いのすばらしさ」　松藤良子(みくに野団地)

この団地に越してきて、27年経ちました。生まれ育った所で暮らした年月より長くなり、ここは子どもたちの故郷になりました。
子どもたちの世話から離れ、ふと近所をみると回りには高齢の一人暮らしや、夫婦二人だけで生活されている世帯が多く、他人ごとでなく自分達夫婦もすぐにそうなっていくのを感じました。
そんな中で、平成10年に地域のみんなで支えあいの仕組みを作る活動「ふれあいネットワーク」が結成されると私は“活動の主役はあなたです”のキャチフレーズにのせられ活動員として参加しました。二人一組で月１回声かけ訪問をしてきましたが、回を重ねるうちに、私たちの訪問を楽しみにしている人もいて、「ちょっとあがっていかんね！」などと言われついつい時間が長くなることもありました。
同じ地域に住んでいるものの、機会が無ければお話しをすることも出会うことも無かったかもしれません。私の生活する地域では体力は弱くなってはいるものの、精神面では自立されている人が多く、知識も豊富で学ぶ事が多くありました。
私に転機が訪れたのは、平成18年11月みくに野団地内に地域の高齢者、子ども、障害者や地域住民に対して福祉の向上を目指し「ＮＰＯ法人ウェルフェアみくに野」の立ち上げに参加したことです。その事業の一つ、福寿荘サロンで出会ったＹさんは常に物事を前向きに取り組み、志を高めていかれるプラス思考の方でした。40年前趣味とされていた絵画の話で盛り上がり、一緒に油絵を描くことになり、花や果物を描きました。誉め上手なＹさんと楽しい時間を過し、Ｙさんが元気になられていくことは、私たち職員の喜びにつながります。今、Ｙさんは一回り大きなキャンパスに挑戦されています。
人との関わりは「それぞれの生き方を理解し、生き様から学び、その方との共感を持つことから始まる」といわれ、私は世話をする人と世話をされる人といった関係ではなく、お互い対等の関係からのさりげない支援ができ、その方の持ち味が生かせればと思います。そして、この活動の中から私は出会いのすばらしさを学びました。これからも、良い聞き役となって、新しい出会いを楽しみにまっています。

◇◇◇